○うめきた2期　中核機能の実現に向けて

うめきた2期の中核機能 「関西の新技術を人に繋ぐ」

□技術の「橋渡し」役を担い、事業化をスピードアップ

- うめきた1期では、起業家をはじめ多様な人材が集積。ITやサービス分野でビジネスを創出
- うめきた2期では、1期での活動を活かしながら、関西一円の研究開発拠点・大学の新技術を、多様な人材に「橋渡し」する機能を実現し、新技術を基に事業化を図るプロジェクトチームを次々と組成
- そのため、うめきた2期に技術と人が集まる『イノベーションプラットフォーム』を構築。技術と人のネットワークの構築に中心的役割を果たす総合コーディネート機関の設置と、イノベーション創出を支援する国の機関等の誘致により、研究開発から実用化まで切れ目のない支援の機会を提供

研究開発拠点・大学等　　うめきた2期　　うめきた1期

基礎研究	実用研究開発	試作・実証研究	起業・新たな事業化
	・研究開発プロジェクト組成、管理（人材ネットワーク、ニーズマッチング） ・活動用ラボ、フィールドの提供	・国等の公的資金供給 ・ビッグデータ利活用、社会実験	・起業支援（交流促進、インキュベーション・オフィス提供） ・VC等による事業化資金供給 ・マーケティング、プロモーション